

八女市未来づくり協議会

～まちづくり団体の情報誌 第8号～ (H30・4月発行)

発行：八女市企画部 地域振興課地域づくり推進係 TEL0943-23-1224

平成29年度八女市未来づくり協議会視察研修 ～長崎県佐世保市～

八女市未来づくり協議会では、平成29年12月6日～7日に、各地区のまちづくり協議会等から47名が参加し、佐世保市のさせぼ四ヶ町商店街が取り組んでいる市民参加型のまちづくりについて、視察研修を行いました。

佐世保市は長崎県北部に位置し、現在でも自衛隊や在日米軍の基地として伝統を受け継ぐ、造船及び国防の町として知られ、長崎県では長崎市に次いで2番目に多い人口を擁する中心都市です。また、西海国立公園に指定されている九十九島やハウステンボスに代表される観光都市でもあります。

こうした佐世保市の中心地で活躍されているさせぼ四ヶ町商店街協同組合理事長の竹本慶三氏から、商店街活性化の取り組みについて話を伺いましたが、竹本氏は、八女市未来づくり協議会で平成29年11月に開催した「地域づくり研修会」に講師として招聘していたところで、今回、その実践地を視察することで、より講演内容を深め、現場の状況や取り組みを学ぶことが目的でした。

竹本氏によると、黙っていても売れていた時代から、バブルが崩壊して商店街にもじわりじわりとその影響が忍び寄る中、追い打ちをかけるような郊外型大型ショッピングセンターの計画が持ち上がり、商店街の危機感を抱いた竹本氏ら店主たちは、施策を考えるうえで商店街の役割を見直すことから始めました。その結果、「人が集まる商店街にしよう」と、これまでの商店街の役割を見直し、隣の商店街と老舗の百貨店と手を組み、人が集まる市民参加型のイベント「きらきらフェスティバル」をスタートさせ、今年で22回目を迎えたこと。一方、九州最大と言われる「YOSAKOIさせぼ祭り」は20回目を迎え、県内外から大勢の観光客が訪れる一代イベントに成長したこと。また、海上自衛隊佐世保基地所属の各護衛艦自慢のカレーの味を競うGC1グランプリも今年で5回目を迎え、ますます好評を得ていることなどの説明を受けました。



特に「きらきらフェスティバル」を立ち上げる時の苦労話については、自分達で予算をひねり出し、日中の仕事で時間がとれない仲間同士の会議を、朝7時から近くのホテルに集まり、朝食を食べながら話合う「朝会議」として開催。今でも貴重な会議の場となっており、意見やアイデアを出し合い人づくりとしても活かされているとのことで、「YOSAKOIさせぼ祭り」もこの「朝会議」から生まれたイベントでした。

参加者は商店街の危機に端を発し、アイデア一つでまちの活性化が仕掛けられる話を現地でも聞く事で、より身近に感じていました。その後、講師と共に商店街や「きらきらフェスティバル」のメイン会場等を散策しました。



《会長あいさつ》

未来づくり協議会会長

田島 富士雄

市町村合併から9年目に入りましたが、依然として少子高齢化、人口減少は進んでおり、地域が抱える課題は山積しています。地域の課題解決には、地域に住む皆さんが協力して地域を守り、維持していけるよう対策を講じていかなければなりません。そうした意味からも、各地域のまちづくり協議会等の活動が大変重要であると共に、21の各まちづくり協議会等がそれぞれ策定した「地域振興計画」に基づく取り組みが必要となってきます。

簡単でない事は十分承知していますが、自助、互助、共助、公助を念頭に、積極的な取り組みを期待いたします。



《市長あいさつ》 八女市長 三田村 統之

日頃より本市の行政運営、地域（まち）づくりにご尽力いただき、心よりお礼申し上げます。

さて、平成30年度がスタートしました。本年度も、市政運営の総合的な推進のための基本方針である「第4次八女市総合計画・後期基本計画」や「八女市まち・ひと・しごと創生総合戦略」等の計画に沿いながら、「安心づくり」「仕事づくり」「ひとづくり」「八女らしさ」の4本柱で、施策を引き続き展開してまいります。

八女市も全国の例にもれず少子高齢化、人口減少が進んでおりますが、すべての市民がその暮らしに安全と安心を実感し、未来を担う子どもたちが将来に夢と希望を抱けるまちづくりを進めていかなければなりません。そのために、今後とも職員と一丸となって、その実現に取り組んでまいりますので、皆さまの一層のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



第2回八女市未来づくり協議会開催

開催日 平成30年2月21日（水）

本所 本庁205号会議室

各まちづくり協議会委員と市長をはじめとする市執行部の出席のもと、第2回の協議会を開催しました。

第1部は、情報交換として地域づくり提案事業の活動事例を2団体から発表してもらいました。

第2部は市執行部との意見交換会を行いました。未来づくり協議会から、①交通弱者への支援の現状と今後の方向性について、②地域の安全・安心に関連する支援についての質問がなされ、八女市予約型乗り合いタクシーに対する改善等並びに防災・防犯等に対する支援策について意見交換がなされました。



《活動事例発表要旨》

- ◆活動事例1 事業名（みんなで守ろう。白木対災マニュアル） 発表者：白木地区地域振興会議 事務局長 松尾 昌敬

1 事業の趣旨

いつどこで起こってもおかしくない災害に対し、いかに被害を最小限に食い止めるか。また、住民が災害に対してどのような行動をとるべきか、災害発生時における住民の対応策についての環境づくりとしての取組み。

中山間地域は、高齢化や人口減少が著しい上、土砂災害警戒区域が点在、また、道路幅員問題などによる緊急・救急出動は、時として重大になる恐れがあるため、消防団と自主防災会（自警団）が連携を強化し、日頃から災害等の訓練を通じ、自助・共助の意識を高めるとともに、地域災害等に対応するため、防災計画を「白木対災マニュアル」として策定。（白木地区全世帯配布）

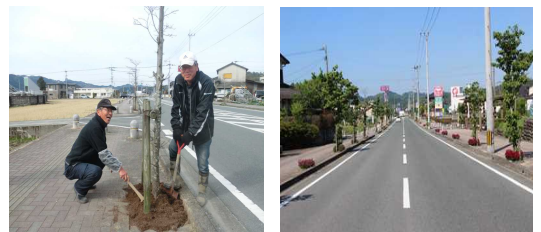


- ◆活動事例2 事業名（環境美化推進事業） 発表者：黒木地区自治運営協議会 会長 樋口 俊朗

1 事業の趣旨

黒木地区内を東西に縦断する都市計画道路の歩道の一部に、街路樹「ハナミズキ」が165本植栽されていたが、台風や水害等で約50本が枯れ、雑草が生い茂り景観が非常に悪くなった。特に、大藤祭りの時期には多くの来訪者から、「藤の花はきれいだがメインストリートの景観は今ひとつ・・・」と評判が悪かった。

そこで、街路樹「ハナミズキ」の根元に花を植えることで、黒木町のイメージアップを図ると共に、住民の環境美化に対する意識啓発・向上を目的として取り組んだもの。



平成29年度 地域づくり提案事業

地域づくり提案事業は、地域コミュニティの維持並びに地域の再生及び活性化の推進を目的とした企画提案をまちづくり協議会等の地域団体から募集し、助成金を交付するものです。

平成29年度は次の団体が採択され、各地域で活動を展開し地域づくりに寄与されました。

◆採択団体一覧（申請受付順）

団体名	活動名称	事業概要
三河校区まちづくり協議会	矢部川河川敷及び遊歩道沿いの景観づくり事業	H24の豪雨災害により、矢部川遊歩道沿いの球根が流出したため、地域住民や愛好者と連携し、草刈りや整地、彼岸花の植栽、植栽後の管理作業に取り組んだ。
星野1区がんばる振興会	多目的広場整備事業	緑草地を削り取り、多目的広場とするためコンクリート舗装作業を住民共同で行った。
川崎校区まちづくり協議会	第2回かわさきよか祭	校区民が楽しく和気あいあいと参加できる地域交流の場として祭りを開催し、バザー、地元の食材を使った料理の提供やハイキングを実施した。
白木地区地域振興会議	みんなで守ろう。白木対災マニュアル	消防団と自主防災会（自警団）の連携強化を図り、総合防災訓練や消防設備点検等を実施。また、白木地区の防災計画を対災マニュアルとして策定した。
光友地区地域振興会議	光友まつり	地元の保育所、中学校、文化サークル等の発表やご当地クイズ、のど自慢、屋台遊び、バザー等を行い、新たな地域交流事業を実施した。
福島地区まちづくり協議会	歴史文化や町並みなどの地域資源発信PR事業	福島地区の案内板やパンフレット等を作成し、案内板は西鉄バス及び堀川バス福島停留所に設置。マップやパンフレットは公共施設や飲食店等へ常備を依頼。
白木地区地域振興会議	旧白木小学校山林公園化事業（3期）	旧白木小学校に隣接する山林を公園化。園内幹線道路、駐車場、展望デッキのコンクリート舗装工事等を行った。
上陽地区まちづくり協議会 下横山支部	上陽わらべの森公園づくり事業（第3期）	わらべの里研修センター東部の山林を整備し、わらべの森公園として再生。給排水電気設備の整備、昨年完成した展望デッキ等の防虫防腐剤塗布、サクラの植栽等を実施した。

◆まちづくり団体が取り組んだ活動（一部）



◇三河校区まちづくり協議会
彼岸花球根植栽作業風景



◇光友地区地域振興会議
光友まつり風景



◇川崎校区まちづくり協議会
かわさきよか祭風景



◇上陽地区まちづくり協議会
完成した展望デッキ

平成29年度未来づくり協議会の取組み

開催日	事業名	事業の詳細	参加者
平成 29 年 4 月 12 日	◆第 1 回役員会	○平成 29 年度 「総会及び第 1 回未来づくり協議会」要領検討	・会長、副会長 ・事務局
5 月 10 日	◆未来づくり協議会 総会及び第 1 回市執行部との意見交換会	○平成 28 年度事業報告・決算報告について ○平成 29 年度役員体制について ○平成 29 年度事業計画・予算について ○市執行部との意見交換	・協議会委員 ・市執行部 ・事務局、支所
7 月 13 日	◆第 2 回役員会	○「地域づくり研修会」「先進地視察研修」について (日程、活動事例発表、講演会、視察地)	・会長、副会長 ・事務局
8 月 3 日	◆第 3 回役員会		
11 月 16 日	◆第 4 回役員会 ◆平成 29 年度地域づくり研修会	○地域づくり活動事例発表 (2 団体) ・川崎校区まちづくり協議会 ・上陽地区まちづくり協議会 ○講演会「まちづくりの挑戦 ～参加型イベントを展開し、まちに人を呼び込む」 講師：佐世保市させぼ四ヶ町商店街協同組合 理事長 竹本 慶三 氏	・来賓 (市長職務代理者、議長) ・まちづくり協議会構成員、 ・区長、公民館長 ・議員 ・市民 (170 名)
12 月 6 日 ～7 日	◆先進地視察研修 (1 泊 2 日)	○地域づくりに関する先進的事例調査 ・長崎県佐世保市	・協議会委員 ・事務局、支所
平成 30 年 1 月 11 日	◆第 5 回役員会	○視察研修の総括及び第 2 回未来づくり協議会 開催要領の検討	・会長、副会長 ・事務局
2 月 21 日	◆未来づくり協議会 及び第 2 回市執行部 との意見交換会	○地域づくり活動事例発表 (2 団体) ・白木地区地域振興会議 ・黒木地区自治運営協議会 ○市執行部との意見交換	・協議会委員 ・市執行部 ・事務局、支所
3 月 16 日	◆第 6 回役員会	○H29 年度事業活動総括 ○H30 年度事業方針及び事業計画等の検討ほか	・会長、副会長 ・事務局
3 月 30 日	◆情報誌の発行	○未来づくり協議会第 8 号発行 (広報八女 4 月 1 日号同時配布)	・全戸配布

八女市未来づくり協議会インフォメーション

①平成29年度「みずから行動するまちづくり協議会等運営交付金」の事業報告について

◆各まちづくり協議会等の今年度の事業完了に伴い、随時事業実績の報告をしていただいておりますが、最終締め切りが5月7日(月)までとなっています。期日までに関係書類を提出ください。(21まちづくり協議会等の代表者へ関係書類送付)

②平成30年度八女市未来づくり協議会総会開催

◆平成30年度八女市未来づくり総会を5月9日(水)開催します。委員の皆さまのご出席をお願いします。(案内文書は、別途委員の皆さまに発送いたします。)

③平成31年度「地域づくり提案事業」募集について

◆各まちづくり協議会等が策定した「地域振興計画」に基づき、地域コミュニティの維持、地域の再生及び活性化の推進を目的とした企画提案を、各まちづくり協議会等から募集します。

※募集締め切りは平成30年9月末を予定していますので、各まちづくり協議会等では、早めに検討していただきますようお願いします。

助成金の額

- | | | |
|---------------|-------|-------|
| (1) ハード事業 | 1件につき | 100万円 |
| (2) ソフト事業 | 1件につき | 50万円 |
| (3) 地域振興計画の更新 | | 30万円 |